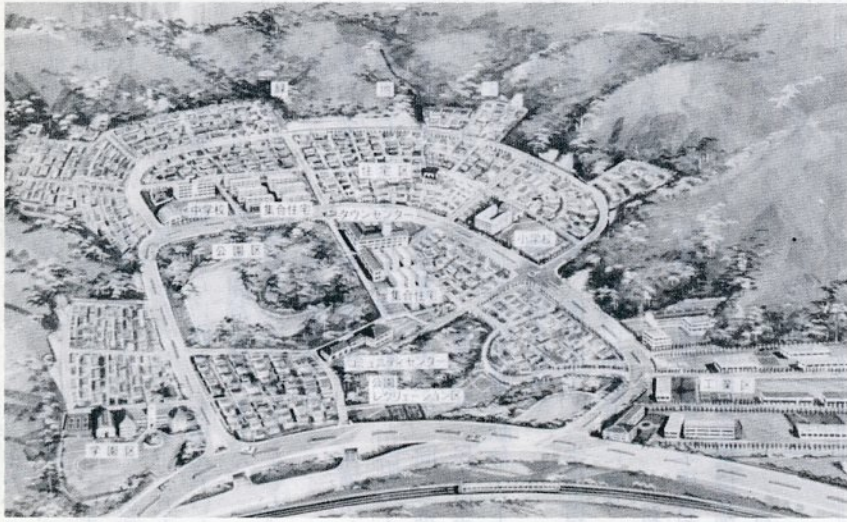


わたくたちは
だれにも親切にしましょう
正しく時間を守りましょう
まちに緑を育てましょう
公共物を大切にしましょう
清潔な環境を作りましょう



津ノ井ニュータウン

15か年計画で事業認可

63年には
宅地分譲
「産・学・住」一体で

二十万都市構想のもとに進めている、「産・学・住」一体の総合的な町づくりとなる鳥取新都市（津ノ井ニュータウン）開発整備事業の実施計画は九月八日、国土庁と建設省から正式に認可され、地域振興整備公団、県、市はいよいよ本格的な事業実施に取り組むことになりました。

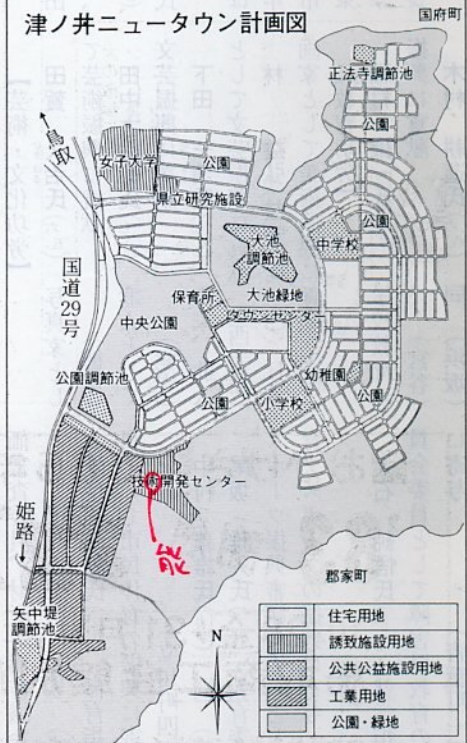
計画人口は1万人

認可になった区域は、生山、海蔵寺、紙子谷、香取、祢宜谷の各一部約三百畝で、計画人口約一万人の町づくりを実施するものです。十五か年計画で約三百八十億円の事業費をかけて住宅用地約七十畝、誘致施設用地約十畝、工業用地約二十畝、公共施設用地約六十畝、公園・緑地約百五十畝の産・学・住が一体となった総合的な町づくりを進めていきます。

津ノ井ニュータウン計画は、県庁所在地として、また県東部地域の中心都市として、魅力ある中核都市の実現を目指し、五十年度に基本計画策定調査を実施、五十二年

津ノ井ニュータウン計画の完成予想図。周辺の自然環境と調和させて、住宅、学校、ショッピング施設、レクリエーション施設、工場などの諸機能を適切に配置

津ノ井ニュータウン計画図



誘致施設用地

面積約十畝、女子大

工業用地

面積約二十畝。居住環境の保全、

公共施設用地

面積約六十

公園・緑地

面積約百五十

住宅用地

面積約七十畝。

女子大学など誘致

主な土地利用計画は次のとおりです。

独立住宅約二千三百五十戸、集合住宅約三百五十戸の計二千七百戸。六十三年度には分譲開始予定。

女子大学など誘致
面積約七十畝。

誘致施設用地
面積約十畝。女子大

工業用地
面積約二十畝。居住環境の保全、

公共施設用地
面積約六十

公園・緑地
面積約百五十

住宅用地
面積約七十畝。

とその周辺の人々のため、レクリエーション活動や居住環境・文化財・自然環境の保全、都市景観などを考慮して適切に配置。

市制施行94周年記念市政功労者 松岡秀夫氏ら45氏を表彰

十月一日、市制施行九十四周年記念市政功労者表彰式を福祉文化会館で実施、一般功労と自治功労合わせて四十五人の市政功労者を表彰しました。表彰式の席上、西尾市長は「本市は、度重なる水害や地震、火事の被害を乗り越えて近代都市として成長しています。これも、先輩皆様のご努力のためです」とあいさつ、受彰者の功績をたたえました。また、受彰者を代表して、寛泰雄氏が「栄えある受彰に心から感激しています。市政推進のため、それぞれの職責を果たしただけですが、これを契機にさらに研さんを積んでいきたい」と謝辞を述べました。

【社会福祉功労】

松岡 秀夫氏(六七) 保護司として更生保護に献身(立川町六丁目)
前田喜代子氏(六九) 同(浜坂)
谷口 清氏(六九) 民生児童委員として福祉活動に献身(下段)

【保健衛生功労】

酒井 信孝氏(七四) 学校歯科医として生徒の健康管理に献身(新町)

【納税功労】

加藤 榮藏氏(五四) 学校薬剤師として学校環境衛生の維持管理に献身(吉成)

市政顧問、新たに2氏

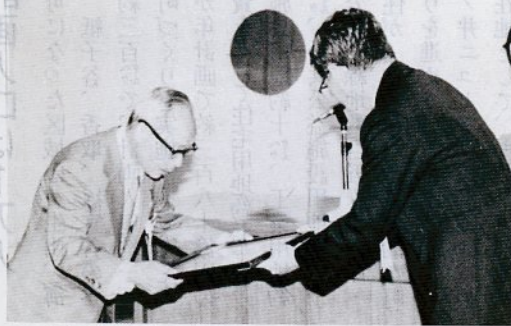
十月一日の市制施行九十四周年記念市政功労者表彰式の席上で、新しい市政顧問に渡邊寛大夫(七三)、

渡邊寛大夫氏

金田 裕夫氏



この制度は、市政に関する重要事項について助言をしてもらうため五十二年十月に設けたものです。対象は、現職を除き長年市政に貢献のあった市長(十二年以上在職者)と市議会議員(二十四年以上在職者)です。同年十月に初めて



西尾市長(右)から表彰状を受け取る寛泰雄氏

【消防功労】

橋尾松太郎氏(七五) 納税組織の充実と納期内完納に努力(海蔵寺)
安藤 豊氏(七三) 同
熊田 信一氏(六四) 同(弥生町)
濱田 勝一氏(六六) 同(吉岡温泉町)

高本 榮氏(六二) 消防団の幹部として消火・防災活動に尽力
福田 鷹幸氏(五五) 同(本高)
今井 敏郎氏(七三) 証券業界の発展に寄与(吉方温泉三丁目)
岡本清太郎氏(七三) 時計・眼鏡小売業界の発展に寄与(正蓮寺)
小谷 達郎氏(六八) 酒造業界の発展に寄与(立川町三丁目)
圓城寺正春氏(六七) 製材業界の発展に寄与(安長)
北浦 信男氏(五七) 建設業界の発展に寄与(西町五丁目)
藤原 悦雄氏(六三) 同(東町三丁目)

【自治功労】
金田 裕夫氏(六五) 市長として市政の振興に寄与(東町二丁目)
寺垣 恒男氏(六七) 市議会議員として市政の振興に寄与(上町)
前田 俊政氏(五七) 同(下味野)
岩城 正美氏(六〇) 同(富安一丁目)
太田 吾郎氏(五三) 同(吉成)
小谷 頼夫氏(六八) 農業委員として市政の振興に寄与(猪子)
中山 正一氏(五四) 同(松上)
吉田 芳男氏(七三) 同(野坂)
津村洋之輔氏(五四) 同(上段)
前田 義夫氏(六九) 同(古海)
苗村 一三氏(七二) 同(湯所町一丁目)

委嘱したのは、高田勇(七五)、広田敏男(七三)、尾坂雅人(六九)の三氏で、五十四年十月には有本健太郎(七〇)、西川徳弥(七三)の両氏と池上辰雄氏(故人)を委嘱しています。

【芸術・文化功労】
田賀 久治氏(六五) 写真家として芸術振興に貢献(徳尾)
田中大治郎氏(七〇) 歌人として文芸振興に貢献(覚寺)
下田 一清氏(七九) 作家、歌人として文芸振興に貢献(西大路)
林 益弘 益堂氏(六〇) 日本画家として美術振興に貢献(大代)

【教育功労】
稲村 謙一氏(七六) 学校教育の振興に貢献(宮谷)
木村 耕造氏(六八) 同(浜坂)に寄与(青葉町二丁目)

委嘱したのは、高田勇(七五)、広田敏男(七三)、尾坂雅人(六九)の三氏で、五十四年十月には有本健太郎(七〇)、西川徳弥(七三)の両氏と池上辰雄氏(故人)を委嘱しています。

【芸術・文化功労】
田賀 久治氏(六五) 写真家として芸術振興に貢献(徳尾)
田中大治郎氏(七〇) 歌人として文芸振興に貢献(覚寺)
下田 一清氏(七九) 作家、歌人として文芸振興に貢献(西大路)
林 益弘 益堂氏(六〇) 日本画家として美術振興に貢献(大代)

【教育功労】
稲村 謙一氏(七六) 学校教育の振興に貢献(宮谷)
木村 耕造氏(六八) 同(浜坂)に寄与(青葉町二丁目)

900人が交流の輪

障害者と市民のふれあい広場



身障者福祉協会の皆さんのしゃんしゃん傘踊り

障害者と一般市民の触れ合いを通じて障害者の自立意欲の高揚を図り、健常者に理解と関心を深めてもらおう、と十月二日、榑谿公園で三回目の「障害者と市民のふれあい広場」を開きました。参加したのは、障害者をはじめ、ボランティア団体の会員や一般市民ら約九百人で、午後二時三十分まで、しゃんしゃん傘踊りやブラスバンド演奏、フォークダンスなどを楽しみ、ふれあいの輪を広げました。

このふれあい広場は、国際障害者年第一年の五十六年から開かれているもので、市民生児童委員や市ボランティア団体連絡協議会な

ど十八団体の協力で午前十一時に開会。県東部広域消防音楽隊のブラスバンド演奏、白ゆりレクリエーションクラブの歌唱指導、鳥取学生赤十字奉仕団の指導によるオーエンターリング、市老人福祉センター民謡グループの踊り、精薄児施設の松の聖母学園の子供たちの合唱などが行われ、最後に市身体障害者福祉協会の会員二十人がしゃんしゃん傘踊りを披露、盛んな拍手を受けていました。

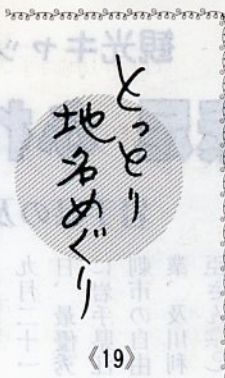
また、県東部の四つのライオンズクラブが模擬店を開き、市茶道連合会も抹茶サービスを行いました。

「市誌2」出来る

早めに申し込みを

「鳥取市誌2」が出来上がりました。この市誌は、四十六年度から五十五年度までの本市の行政、経済、教育、文化、市民生活などあらゆる分野にわたり記述されています。A5判、九百九十二ページ、総クロス装丁箱入りで、価格は一部五千円です。

予約申し込み者には、既に配布通知を発送済みですが、残部が少ありませんので、購入希望者は早めに市役所三階の法制室へ。



19

熟字訓という漢字の読み方がある。竹刀と書いて「シナイ」、浴衣で「ユカタ」、七夕を「タナバタ」と読むたぐいである。文部省は昭和48年6月、当用漢字音訓表に付表を加え、百六語の熟字訓を公認した。その中に「清水」を「シミズ」と読むのも入っている。「清水」は音読みなら「セイスイ」、訓読みでは「キヨミズ」であって、「シミズ」とは読めないから、教

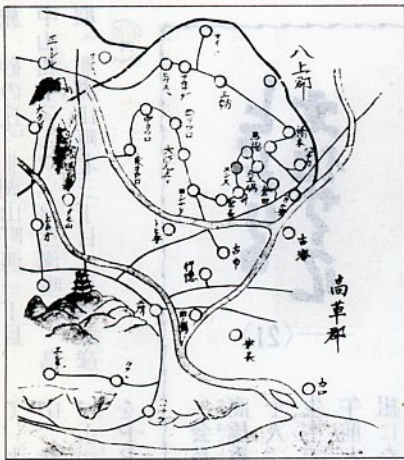
津 数

「澄み水」が語源か

古田 恵紹

科書では振り仮名が付いていたものである。「シミズ」という和語は、新井白石の「東雅」以来、「シミミズ（澄み水）」が転じてできたとして「シミミズ」→「シミズ」である。だが「シミミズ」は、

また「スミズ→スズ」ともなるうるわけである。



因幡にはその「スズ」地名が二か所現存する。一つは国府町清水（スズ）であり、今一つは青谷町澄水（スズ）だ。ところで「稲場民談記巻之一・邑美郡図」左図を見ると、「数の語源は、やはり「シミミズ」ではなかったかと思われてくるのだが、どうだろう。ここは元岩美郡美保村大字数津であったのが、昭和八年市に編入されたところだが、この集村の西側を流れている小川が「清水川」と呼ばれている点も興味をそそるのである。

(市民図書館長)

市報

9月

- 1 東中PTAがテレホンサービス開始
- 2 湖南中プール完成式
- 2 長柄川にホタルの幼虫500匹放流
- 5 初めて岡山、倉敷、姫路各市の上空から観光宣伝
- 8 鳥取新都市(津ノ井ニュータウン)開発整備事業実施基本計画認可
- 8 公共下水道・丸山負担区の受益者負担金について下水道料金等審議会に諮問
- 9 全国下水道促進デー(10日)にちなんで下水処理場一般開放
- 9 第9回市花壇コンクール
- 9 救急の日で多彩な催し
- 9 釧路市長と同市議会議長が市長を表敬訪問、来年の釧路鳥取開基百年記念式典への協力要請
- 9 9月市議会定例会
- 10 市総合防災訓練
- 10 郷土シリーズ第24巻「鳥取ことばは愉しーその特色ー」発行
- 15 市長が100歳以上のお年寄り6人を訪問
- 16 榑谿公園にホテルの幼虫150匹放流
- 17 鳥取・放送文化ライブラリーが郷土文化を考えるつどい始める(来年3月17日まで)
- 21 観光鳥取のキャッチフレーズに「素足ふれあい鳥取路」が決まる
- 21 秋の全国交通安全運動
- 28 市おとしより大運動会
- 30 県交通対策協議会が県下全域に発令していた交通非常事態宣言を解除。

観光キャッチフレーズ決まる

「素足 ふれあい 鳥取路」

岩手県の及川さんが最優秀作

六十年わ美しい自然環境に恵まれた「観光かとり国体」とつとり」が、親しみをもって広く全国にアピールできるよう、全控え、鳥取国で募集していたもので、青森県の観光を盛り除き全国四十六都道府県から合計千七百十五点の応募がありました。

九月二十一日に開かれた審査会からふるさと鳥取の観光の観光キャッチフレーズを結果、及川さんの作品は素朴さと募集していたが、砂丘のイメージが表現されていたという点が評価されて最優秀作に選ばれました。このキャッチフレーズは、観光ポスターやパンフレットに活用し、広く全国に「観光刺市の自由鳥取」をPRすることとしてい業、及川利

臣さん(六〇)の作品「素足 ふれあい 鳥取路」を」

【佳作】「旅々鳥取」

市民総ガイドに一役

ふるさと再発見講座

市民の皆さんに鳥取の恵まれた観光資源を再認識し、わかとり国体へ向けて「市民総ガイド」意識を高めてもらおう、と七月十九日から始めている「ふるさと再発見講座」がにぎわっています。

見学箇所は、池田家墓地、岡益石堂、長通寺、仁風閣、樗谿神社、梅鯉庵、玄忠寺、景福寺、砂丘、渡辺美術館の十か所、マイクロボスで朝九時から夕方四時まで一日がかりで巡回しています。参加した市民たちは、改めてふるさと名所や旧跡の由来などを熱心に聴いたり、メモを取るなどしてました。

「とつとり」が、親しみをもって広く全国にアピールできるよう、全控え、鳥取国で募集していたもので、青森県の観光を盛り除き全国四十六都道府県から合計千七百十五点の応募がありました。

(三三)

とつとり文化サロ

〈21〉

水墨画は近年全国的に大変なブームとのこと。五彩会も墨に五彩あり、といわれる墨絵の美しさにひかれて、五十四年に発足して四年半になります。

一方、観光鳥取PRの一環として、九月五日には津山、姫路、岡山、倉敷各市の上空からセスナ機によって鳥取の名所や名産物などをPRしました。

五彩会 墨に五彩の美しさ

会長は日本南画院評議員の高橋重友先生で、会員は約五十人。教室は末広温泉町の先生宅で第二、第四週の毎日、午前と午後二人ぐらいが一組になって写生したり、先生の手本などで勉強しています。なお、五彩会の月組は、市働く婦人の家(福祉文化会館三階)の水墨画グループとして勉強しており、毎週水曜日の夜がけいこ日です。

かいた絵を裏打ちして額に入れるときの感激、色紙などに季節のもののかいて玄関に掛けるときの喜び、また、会員の友達を訪ねての相互の勉強、展覧会への出品作品に取り組むときの充実感と生きがい、勉強を通しての友達の輪の広がりなど、多くの喜びや楽しみがあります。

入会は、高橋会長 ☎ 22-4865 へ。働く婦人の家 水墨画グループへの入会は宮原富江 ☎ 22-1778 へ。写真は一月の総会。 ☎ 大島光扇(副会長)・記



車の足は自動車タイヤ整備士のいる店で整備しましょう!

全国タイヤ商工協同組合連合会指定・自動車タイヤ安全整備工場



有限会社

トヨーショップ丸山

鳥取市丸山町248-8 ☎ (0857) 23-5445

市政短信

長い人生経験と郷土愛で
ひと味違った観光案内。
フレッシュ/76歳のシルバーガイドさん。



シルバーガイドが、観光鳥取をPR。シルバー人材センター（渡辺寛大夫妻理事長）がお年寄りの豊富な人生経験を観光案内に生かしてもらおう、と募集していたシルバーガイドが観光鳥取のPRに一役買っています。シルバーガイドは石野太郎さん(76歳)、中村音吉さん(72歳)、徳田隆一さん(71歳)、篠原幸雄さん(68歳)、本間寿明さん(62歳)の5人で、依頼があれば、砂丘をはじめ市内の観光地を案内しています。このシルバーガイドは全国中央紙=写真=にも紹介され、観光鳥取を全国に広めました。問い合わせは同センター（永楽温泉町、☎22-0050）へ。

おとしより大運動会に700人 第6回おとしより大運動会が9月28日、市民体育館で開かれ、60歳以上のお年寄り700人がボール送りや玉入れ、ふれあいゲーム、タイ釣りなど元気いっぱいプレーして、さわやかな汗を流していました。

敬老の日に市内の100歳以上の老人に記念品を贈呈 敬老の日の9月15日、市内の100歳以上のお年寄り6人を西尾市長が訪問、「いつまでも元気で長生きしてください」と祝詞と記念品を贈りました。市内の100歳以上のお年寄りは次の皆さんです。吉田秀治さん(102歳)、木下きよさん(100歳)、青木こふさん(100歳)、林きよさん(100歳)、渡瀬正典さん(100歳)、山下ゆみさん(100歳)。











吉田秀治さん(102歳)、木下きよさん(100歳)、青木こふさん(100歳)、林きよさん(100歳)、渡瀬正典さん(100歳)、山下ゆみさん(100歳)。



会場整備も着々進む

六十一年わかつり国体(第四十回)まで、いよいよ後二年となりまして。本市は、秋季大会(十月)の主会場として、下表のとおり開・閉会式のほか、正式競技八種目と公開競技のスポーツ芸術(県立博物館)も実施されます。四十か所の国体会場のうち、新設は四

実施競技と会場	
	陸上競技(成年男女、少年男女) 布勢総合運動公園陸上競技場 (58年度完成)
	体操(新体操=少年男女) 市民体育館
	剣道(成年男子、少年男子) 西高講堂
	バスケットボール(成年男女) 鳥取産業体育館、城北高体育館、農業高体育館、東中体育館、桜ヶ丘中体育館
	軟式庭球(成年男女、少年男女) 千代テニス場
	軟式野球(成年男子) 布勢総合運動公園野球場(58年度完成)、美保球場、東高第2グラウンド、工業高グラウンド
	クレー射撃(トラップ、スキート) 鳥取クレー射撃場
	ライフル射撃(センターファイアー=ピストル=成年) 県警察学校射撃場

カ所で、千代テニス場、市営美保球場、鳥取クレー射撃場の三施設は既に完成しています。現在、急ピッチで建設が進められている県営布勢総合運動公園=写真=も本年度内には主要施設が完成します。同運動公園には、全天候型トラ

ックのある第一種公認の陸上競技場(三万人収容)をはじめ野球場(二万人収容)、補助競技場、多目的広場の四施設が配置され、秋季大会の開・閉会式のほか、陸上競技と軟式野球の二競技が実施されることになっていきます。

わかとり国体まで後2年

よい子にな〜れ七・五・三

七・五・三の晴れ着は呉服の前田でどうぞ

お喜びの記念写真プレゼント

■期間中晴れ着ひと揃えお買上げの方にホテルニューオータニ鳥取写真室又は、森写真館(西町)で無料記念撮影致します。



美前田

鳥取市若桜街道中央 電話 22-3046

市民のページ

鳥取の若者たちは、それぞれの仕事、職場をどのよう

鳥取の「今日と明日」を、十人の若者たちに語ってもらいました。二回連載。

若者の見た鳥取

上



女性プログラマー 浅野 委子さん(23)

エフワンで二年半ほど前からマイクコンピュータのプログラムを組み仕事をしています。会社では女性プログラマー

自然をたいせつに

第一号の一人です。女性にもプログラムができる、ということが実証できてうれしいですね。大阪から鳥取に来て六年ほどですが、良きにつけ、悪しきにつけ古い因習が残されていてわずらわしい面もありますね。観光が売り物ですが、あまり手をかけなくてもじゅうぶん客も来ると思っています。自然をもっとたいせつにしてほしいですね。(賀露町)

若桜街道で呉服商 橋尾 好孝さん(27)



川内の発展へ努力

川内の商店街がさびれている、といわれる原因には、市内回りバスがなくなつたこと、核になる店舗が無いこと、大きな駐車場が無いことなどが挙げられると思います。基本的には、商店街活動と個々の商店がうまくか

み合うことが、川内商店街の発展につながると思います。また、郵便局や附属小、中学校の跡地利用なども発展の大きな要素になると思います。音楽サークルで活動しています。が、低料金で使用できる練習会場や収容人員の大きな文化施設がほしいですね。(吉成)

先端技術産業の第一線 松本真由美さん(18)



大きな文化施設を

大和真空工業所で水晶振導子を製造する工程のうち、最初の工程である水晶片洗浄の仕事をしています。先端技術産業の

最初の工程を任せられているということで、現在の仕事を誇りに思っています。

市内の施設については、もっと大きな文化施設がほしいですね。コンサートなども開催が少ないですし、若い人たちの盛り上がりにかけていると思います。津ノ井三エータウンにも、娯楽施設や総合スポーツ施設なんかあればいいと思います。(津ノ井)

沖合い底びき船に乗る 小林 博さん(23)



栽培漁業にも力を

毎年九月から翌年の五月までは沖合い底びき船に、休漁期の六月から八月までは、父の船(五ト)に乗っています。六年目になりました。魚に出ると、眠れんのがいちばんきつい。魚をしている同級生は三人しかいない。

無線や機関長などの免許を積極的に若いものに取るなどして、若いものの育成に力を入れてほしい。これからの漁業ということでは、資源保護をもっと考えないけんと思うし、栽培漁業にも力を入れてほしい。沿岸漁業では、クルマエビ、ヒラメなどが合うと思うが。(賀露町)

赤十字病院の看護婦



西村 和子さん(24)

必要な「予防医療」

鳥取赤十字病院に勤務していますが、診療の介助に追われ、食事の世話とか、体をふいてあげたりする生活療養上の介助に手が回らないのがつらいです。いちばんうれしいのは、患者さんから笑顔が返ってきたときです。これからは、病気の治療だけでなく、地域や家庭へ出向いて行政と一体となった「予防医療」が必要となつてくると思います。将来の町づくりについては、あまり大きな町づくりを展望するのではなく、落ち着いた、肌の触れ合いをたいせつにした町づくりを望みます。(晩稲)

鳥取葬儀のパイオニア

諸式典・葬儀・葬具・茶の子、礼状 祝弔花輪、生花・病院宅送車・霊柩車

有限 行 事 社 ・ 東 部 葬 祭 会 社

鳥 取 市 行 徳 26-3232(代)

まちな話



シラカシを記念植樹

美保地区が合併50周年

昭和八年十月一日に岩美郡美保村が鳥取市に合併してから今年で



記念植樹したのは、鳥取市・美保村合併五十周年記念実行委員会（委員長 霜田源太郎・美保地区区長会長）で、同会長は「地区の発展を願って、病虫害にも強い常緑樹のシラカシを地区の中心地でもある美保公園に記念植樹することを決めた」と話していました。この日午後の記念植樹式には西尾県知事、西尾市長をはじめ地区代表者ら約百五十人が出席して合併五十周年を祝いました。

記念植樹のシラカシの前であいさつする霜田地区会長（美保球場前で）

市民アピール

「働く婦人の家で洋裁を習っています」というと、必ず返ってくるのは「どこにあるの?」「何をするとところ?」「いつからあるの?」という言葉です。知っているかたが少ないようです。

働く婦人の家は福祉文化会館の三階にあります。働く婦人や勤労家庭の婦人が趣味と教養を高める

働く婦人の家 10周年文化祭

21日から開きます

ためにグループ活動をするところで、今、四十三グループ、延べ六百人の婦人が定期的に学習し、自主的に運営しています。



田中 郁子 (54)

三日間、文化祭を開きます。手作り菓子の即売(二十一日)、持ち寄りチャリティーバザー(二十二日)、お茶席(二十二、二十三日)、グループ合同作品展(二十一～二十三日)、リフォームコーナー(同)など

働く婦人の家は四十八年五月一日に開館、今年で開館十周年を迎えました。十周年を記念して福祉文化会館三階で十月二十一日から十一(三十一日)に当たります。ときあたかも婦人労働旬間(二十一日～三十一日)に当たります。婦人労働者の職業意識の向上と能力開発のために、働く婦人の家を足場にして学習し、その学習の成果を文化祭として市民の皆さんに見ていただくことは意義あることだと思えます。どうぞ私たち働く婦人の文化祭を見に来てください。市働く婦人の家運営委員 (西町五丁目)

「千代水村誌」を出版

浜坂の橋本寿雄さん

この度、市民手作りの村誌「千代水村誌」ができあがり、話題を呼んでいます。



この村誌を自費出版したのは、浜坂の橋本寿雄(旧姓・中河)さん(五〇)

「写真」で、鳥取郷土文化研究会(松本兵衛会長)の会員。橋本さんは元気高郡千代水村の徳吉出身で、昭和二十八年七月に鳥取市と合併し、変わりつつある千代水地区の民俗や生活などを六年がかりで取材しました。各部落の古老の話なども盛り込まれており、地区の歴史を知る上の貴重な資料となっています。

「千代水村誌」は、A5判七百一七五九一へ。

一冊で、四百冊を出版。残部が少々あるとのこと。価格は一冊六千円。購入を希望する人は橋本さん宅(☎23-5805)へ。

ライターもできます

三洋電機野球場

鳥取三洋電機は、同社野球場(立川町五丁目)に九月一日、夜間照明施設を設置、一般市民にも利用を呼びかけています。夜間の利用できる時間は、午後五時から九時まで。料金は平日三千円、土、日曜日と祝日は六千円。夜間照明料は一時間当たり五千円。申し込み方法など詳しくは三洋電機健康保険組合鳥取支部(健保センター内、南吉方三丁目、☎24-17591)へ。

シールを集めよう

- カラープリント400円毎に1枚進呈!!
- シールスタンプをどんどん集めて置時計、バッグ、カメラ等オリジナル商品をもらっちゃおう!!

高橋カメラ店

- 本社・現像所—鳥取市興南町☎24-7191
- 鳥取駅前店☎26-3288 ●サンロードSS☎27-8726
- 湖山S☎28-5683 ●倉吉上井店☎6-1539



写真の楽しさを どうぞ

そろそろ どおりの色をお届けいたします。

いつもいつも ありがとうございます。



11月3日(文化の日)
午前11時～午後4時
第7回 **木のまつり**
～若桜街道、本通り～

〈苗木プレゼント〉午後3時から若桜橋付近で。サザンカ、サツキ各500本をプレゼント。まつり中止の場合は、午前10時から市役所玄関前で。なお、前回までのプレゼント数は2000本でしたが、今回は1000本を公共施設に植えるよう、計画しています。～小雨決行、大雨中止～

○危険物取扱者試験の準備講習会○
11月11日(金)に行われる危険物取扱者資格試験の準備講習会が11月上旬に実施されます。受講申し込みは10月21日(金)までに東部広域消防局内、県東部危険物保安協会事務局(行徳、☎23-2301)へ。

○講演会「これからの暮らしを考える」
○10月22日(土)午後1時15分～3時40分、県立博物館講堂で開く県貯蓄運動推進大会の記念講演として開催。講師は日本経済新聞社記者の藤原房子氏。(無料)

《市民文化祭の催し》

10月16日(日) 第2回中川マリ・バレエ発表会＝市民会館ホール (有)
(他の催しは本紙10月1日号に掲載)



巡回福祉相談

生活全般
について相

談に応じます。時間はいずれも午後1時～4時。秘密は厳守します。(無料)
〈10月〉18日(火)＝日進、醇風、久松、明德、修立、遷喬、富桑(福祉文化会館)
▷19日(水)＝賀露、湖山、末恒(湖山地区公民館)▷20日(木)＝稲葉山、岩倉(稲葉山・岩倉地区公民館)▷25日(火)＝城北、浜坂、千代水(城北地区公民館)▷26日(水)＝吉岡、大郷(旧湖南地区公民館)▷27日(木)＝明治、大正、豊実、松保、東郷(高草中学校)

高齢者の職業相談

高齢者の職業相談を日曜日と祝日を除く毎日行っています。電話は、☎24-3943(白砂荘)。(無料)
とき 午前9時30分～午後4時
(土曜日は正午まで)
ところ 白砂荘内(永楽温泉町)

中高年の健康管理

～⑱～

たばこは静かなる殺し屋

たばこの害について私がここで述べるまでもなく、だれもが「なんとかしなければ」というのが現実であろう。年若く喫煙を始めて、数十年後の中高年齢になってたばこによるさまざまな健康障害が生じてくるわけだが、徐々に発病するというのではなく、突然発病するというパターンをとる。しかも、その病気たるや、すべてのガン(特に肺ガン)、肺炎腫、狭心症、心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症、胃潰瘍等等、非常に多彩で生命にかかわるものばかりである。まさに「静かなる殺し屋」である。恐らく1年間の損害額は1兆円を

超すのではないと思われる。

第1回の砂丘マラソンに招待された往年のマラソンランナーの君原は「たばこはジョギング(運動)の効果をすべて打ち消してしまう」と語ったのが印象に残っている。日本は先進国の中でまねな喫煙無対策国らしいが、急性の害が比較的問題にならないからであろう。高齢化社会を迎えて、たばこを吸った年数がそれだけ長くなると、慢性の害はさらに増加することが予想される。一方では、若者の喫煙が増え、低年齢化しているということであるから、たばこの害がさらに増加する可能性もある。成長期に染まった喫煙などの悪い習慣は、すべて成人してから「ツケがまわってくる」ということに結び付くので、学校教育の現場でたばこの害の徹底した教育が望まれる。一方、公共の場、例えば病院、役所などで率先して禁煙対策を打ち出してほしいものである。(岡田絨司・市立病院内科医長)

市消費者団体
連絡協議会

不用品のあっせん

が「テレホン・サービス＝☎26-5005＝」で不用品あっせんを行っています。受け付けは、平日の午前9時～午後4時。現在、登録されているのは次のとおりです。
▷譲ります ベビーベッド、ユリラック、自動車用子ども座席、三輪車、ひな人形、振りそで、ウールアンサンブル、紳士用羽織、黒ワンピース(礼服)、冬用掛け布団、美顔器、体重測定器、編み機、ミシン、乾燥機、布団乾燥機
▷譲ってください 2段ベッド、自転車、本箱、たんす、2槽式洗濯機

23日(日)午前7時開始

全市一斉清掃日

ゴミのない美しい町づくりのため、誘い合って参加しましょう。

■おかげさまで65年

'83 **謝恩 ガス展**

と 10/28金▶31月 AM 9:00～PM 6:00
き ころ

鳥取商工会館別館ホール

※市営片原駐車場をご利用ください(会場で無料駐車券をお受けとりください)

《催しもの一例》

- '83ガス器具新製品の紹介
- 謝恩65セール
- 各種ガス器具特価販売
- ガスもれ警報器ほか保安コーナー
- お楽しみコーナー
- お楽しみ抽せんコーナー

青い炎で豊かな暮らし

鳥取ガス
鳥取市本町5-404 ☎23-3131・22-8254